



2026年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2026年5月7日

上場会社名 株式会社東京會館

上場取引所 東

コード番号 9701 URL <https://www.kaikan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 訓章

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山田 満男

TEL 03-3215-2111

定時株主総会開催予定日 2026年6月23日

配当支払開始予定日

2026年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	16,259	6.5	1,437	12.7	1,480	18.8	989	11.2
2025年3月期	15,273	2.6	1,275	21.7	1,246	26.3	889	42.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	299.93		8.2	5.1	8.8
2025年3月期	268.30		8.7	4.6	8.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	30,173	13,131	43.5	3,980.33
2025年3月期	27,497	10,957	39.8	3,320.86

(参考) 自己資本 2026年3月期 13,131百万円 2025年3月期 10,957百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,443	354	646	6,561
2025年3月期	1,573	1,879	796	4,410

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期				30.00	30.00	100	11.2	1.0
2026年3月期				45.00	45.00	150	15.0	1.2
2027年3月期(予想)				50.00	50.00		16.3	

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,490	1.2	370	2.5	400	4.3	270	14.3	81.80
通期	16,330	0.4	1,440	0.2	1,500	1.3	1,010	2.1	306.10

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	3,463,943 株	2025年3月期	3,463,943 株
期末自己株式数	2026年3月期	164,934 株	2025年3月期	164,348 株
期中平均株式数	2026年3月期	3,299,222 株	2025年3月期	3,315,242 株

(注)当社は、取締役に対する株式報酬制度を導入しており、株式交付信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	1 1
(継続企業の前提に関する注記)	1 1
(セグメント情報等)	1 1
(持分法損益等)	1 1
(1株当たり情報)	1 1
(重要な後発事象)	1 1

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の増加などを背景に緩やかな回復基調が続いた一方、継続的な物価上昇や物流コスト・人件費の増加に加え、米国政権の関税政策を始めとする海外経済の不確実性などにより、先行き不透明な状況が継続するなかで推移しました。

このような状況の下、当社は一貫して、「確かなサービスと格調高い施設を提供することで、我が国の食文化の発展に貢献する」という創業以来の企業理念のもと、その具現化に向けて「期待を超える上質な味とサービスをお客様へ継続的に提供すること」をビジョンに掲げて各種施策の実施を継続してまいりました。特に中期経営計画の最終年度に当たる当事業年度は、その集大成に向けて重点テーマである「現有資産の収益力最大化」と「経営基盤の強化」の諸施策を着実に推し進めてまいりました。現有資産の収益力最大化の観点では、本館を中心とした施設空間の上質感を持続的に高める取り組みを継続して行い、経営基盤強化の観点では、事業の持続的成長実現に向けた人的資本への投資や、従業員の報酬・福利厚生の改善、多様な人材活用を意識した雇用環境整備等に注力してまいりました。

当事業年度の売上高は、宴会・食堂・売店その他の全ての部門で前期に比べて増加し、16,259百万円（前期比986百万円増加）となりました。経費面では、適正価格での原材料の計画的調達によるコストコントロールや厳格な経費管理を実施し、人的資本への投資に伴う諸費用の吸収に努めた結果、営業利益は1,437百万円（前期比162百万円増加）、経常利益は1,480百万円（前期比233百万円増加）、当期純利益は989百万円（前期比100百万円増加）となりました。

これを部門別にみますと

宴会部門につきましては、本館において旺盛な法人需要や各種会合の活発化を背景に大型宴会の受注が伸長したほか、営業スタッフの増員や受注管理の効率化など営業体制の強化が奏功し、一般宴会の受注件数および施行単価がともに上昇いたしました。婚礼につきましても、好調であった前事業年度の施行件数をさらに上回るとともに、高付加価値メニューの投入などにより施行単価も上昇し、売上は一層堅調に推移いたしました。これらの結果、宴会部門全体の売上高は11,561百万円（前期比7.2%増）となりました。

食堂部門につきましては、本館において季節性を取り入れたメニュー展開や各店舗の特色を生かした商品構成の充実に努めたほか、平日の法人利用および週末の慶事利用が堅調に推移しました。営業所各店舗におきましても来客数および客単価が着実に増加したことから、食堂部門全体の売上高は3,548百万円（前期比5.6%増）となりました。

売店・その他の営業につきましては、本館売店において季節商品や新商品の継続的な投入が好評を博したほか、一般宴会および婚礼の施行件数増加に伴う引菓子等の付帯需要の拡大が売上を下支えしました。食品部門においても、伝統の焼菓子や半生菓子を中心とした商品の販売が堅調に推移した結果、売店・その他部門の売上高は1,150百万円（前期比1.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前事業年度末に比べて2,675百万円増加し30,173百万円となりました。その主な要因は有価証券が2,300百万円、投資有価証券が1,878百万円それぞれ増加し、現金及び預金が649百万円、有形固定資産が655百万円それぞれ減少したことであります。

負債は、前事業年度末に比べて502百万円増加し17,042百万円となりました。その主な要因は繰延税金負債が796百万円増加し、長期借入金が240百万円、リース債務が234百万円それぞれ減少したことであります。

純資産は、当期純利益の計上などにより、前事業年度末に比べ純額で2,173百万円増加し13,131百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は前事業年度末に比べて3.7ポイント増加して43.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ2,150百万円増加し、6,561百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は2,443百万円となりました。

これは主に税引前当期純利益1,465百万円に、減価償却費785百万円の非資金取引による増加、売上債権の増加65百万円等による運転資本の増減によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、増加した資金は354百万円となりました。

これは主に有価証券の取得による支出4,800百万円、有価証券の償還による収入5,300百万円、有形固定資産の取得による支出146百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は646百万円となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出240百万円、リース債務の返済による支出224百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、内需を中心とした底堅い成長が続くと予測され、引き続き緩やかな景気回復が期待されます。しかしながら、世界各地での地政学的に不安定な状態の継続、中東情勢の緊迫化や米国対外政策の先行きの不確実性等の影響が消費活動の下押しやエネルギー価格の高騰に繋がるなどの懸念もあり、先行きは依然として不透明な状況であると予測されます。

このような状況の下、当社は「中期経営計画（2026～2028年度）」を策定いたしました。同中計においては、今後長期にわたる持続的な成長を可能とするための組織基盤強化に施策の重点を置き、成長機会を適時に捉えて成果に繋がる態勢構築に注力します。その施策として、人的資本および設備への投資を戦略的に実行することで、当社ブランド力のさらなる向上を図るとともに、高付加価値戦略に基づく適正な価格体系を実現し、持続可能な収益構造の確立を推し進めてまいります。同時に、AIをはじめとする技術革新の動きを積極的に取り入れ、オペレーションの最適化や生産性向上を通じたコストコントロールの徹底により、持続的な利益成長を実現します。また、資本コストや株価を意識した経営の一環として、中期経営計画最終年度においてROE（自己資本利益率）8%以上の確保を経営目標に掲げ、資本効率向上に努めます。加えて、ステークホルダーの皆様にとって価値ある企業であり続けるため、安定的な株主還元、従業員満足度の向上、およびSDGsへの取り組みを加速させます。これらの活動を通じ、当社の長期ビジョンである、「『次の100年』も愛される人生の特別な場所であり続ける」ことの実現に取り組んでまいります。

なお、上記中期経営計画初年度にあたる2026年3月期の通期業績予想については、売上高は16,330百万円（前事業年度比0.4%増加）、営業利益は1,440百万円（前事業年度比0.2%増加）、経常利益は1,500百万円（前事業年度比1.3%増加）、当期純利益は1,010百万円（前事業年度比2.1%増加）と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,410,697	2,761,541
売掛金	742,880	677,144
有価証券	3,300,000	5,600,000
商品及び製品	12,213	16,935
仕掛品	4,119	6,117
原材料及び貯蔵品	144,661	154,495
前払費用	108,896	106,642
未収入金	11,897	12,406
その他	30,266	32,257
貸倒引当金	△492	△180
流動資産合計	7,765,141	9,367,361
固定資産		
有形固定資産		
建物	14,006,898	14,050,447
減価償却累計額	△3,705,318	△4,229,416
建物(純額)	10,301,579	9,821,030
構築物	180,030	180,030
減価償却累計額	△35,645	△41,353
構築物(純額)	144,384	138,676
機械及び装置	296,700	310,844
減価償却累計額	△220,494	△231,472
機械及び装置(純額)	76,205	79,371
車両運搬具	21,355	21,355
減価償却累計額	△15,106	△16,195
車両運搬具(純額)	6,249	5,160
工具、器具及び備品	755,602	823,529
減価償却累計額	△587,710	△618,836
工具、器具及び備品(純額)	167,891	204,693
土地	1,958,224	1,958,224
リース資産	1,984,751	1,948,100
減価償却累計額	△1,250,089	△1,421,536
リース資産(純額)	734,661	526,564
有形固定資産合計	13,389,196	12,733,721
無形固定資産		
リース資産	12,264	3,607
電話加入権	3,009	3,009
無形固定資産合計	15,273	6,616
投資その他の資産		
投資有価証券	4,419,745	6,298,577
従業員に対する長期貸付金	1,166	466
長期前払費用	1,170,271	1,040,800
敷金及び保証金	180,295	180,295
保険積立金	514,447	514,447
その他	42,398	31,338
投資その他の資産合計	6,328,325	8,065,926
固定資産合計	19,732,795	20,806,264
資産合計	27,497,937	30,173,626

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	243,634	260,476
短期借入金	270,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
リース債務	231,245	222,663
未払金	1,083,882	1,158,699
未払法人税等	185,794	239,792
未払消費税等	124,950	153,441
未払費用	65,776	70,987
前受金	239,434	234,432
預り金	77,887	55,540
賞与引当金	246,950	341,600
役員賞与引当金	12,825	17,100
株主優待引当金	—	19,510
流動負債合計	3,022,380	3,204,245
固定負債		
長期借入金	11,040,000	10,800,000
リース債務	616,237	382,136
繰延税金負債	684,599	1,481,422
退職給付引当金	628,744	610,057
株式給付引当金	12,812	29,896
資産除去債務	60,169	60,726
長期預り保証金	475,500	474,000
固定負債合計	13,518,063	13,838,239
負債合計	16,540,443	17,042,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,700,011	3,700,011
資本剰余金		
資本準備金	925,002	925,002
その他資本剰余金	1,317,364	1,317,364
資本剰余金合計	2,242,367	2,242,367
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	1,646,236	1,575,759
繰越利益剰余金	1,705,802	2,665,618
利益剰余金合計	3,352,038	4,241,378
自己株式	△594,201	△596,500
株主資本合計	8,700,215	9,587,256
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,257,277	3,543,883
評価・換算差額等合計	2,257,277	3,543,883
純資産合計	10,957,493	13,131,140
負債純資産合計	27,497,937	30,173,626

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	15,273,384	16,259,831
売上原価		
営業原価	13,092,904	13,833,698
売上原価合計	13,092,904	13,833,698
売上総利益	2,180,480	2,426,133
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,280	1,200
給料及び手当	425,080	472,168
賞与	38,563	11,660
賞与引当金繰入額	21,450	22,400
役員賞与引当金繰入額	12,825	17,100
株主優待引当金繰入額	—	19,510
株式給付引当金繰入額	12,812	17,083
退職給付費用	△1,072	8,840
租税公課	92,408	98,085
減価償却費	2,123	17,412
地代家賃	26,686	27,166
消耗品費	5,924	6,477
雑費	183,073	173,658
保険料	20,077	21,520
交際費	13,360	22,096
その他	50,402	52,094
販売費及び一般管理費合計	904,993	988,476
営業利益	1,275,487	1,437,656
営業外収益		
受取利息	7,141	34,759
受取配当金	87,762	131,389
生命保険配当金	6,278	2,349
受取保険金	—	6,850
その他	24,795	8,637
営業外収益合計	125,978	183,986
営業外費用		
支払利息	87,951	82,772
コミットメントフィー	2,749	2,749
信託手数料	55,790	55,993
その他	8,810	—
営業外費用合計	155,303	141,516
経常利益	1,246,162	1,480,127
特別損失		
リース解約損	—	14,762
特別損失合計	—	14,762
税引前当期純利益	1,246,162	1,465,364
法人税、住民税及び事業税	195,278	271,215
法人税等調整額	161,396	204,622
法人税等合計	356,675	475,837
当期純利益	889,486	989,527

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産 圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,700,011	925,002	1,317,364	2,242,367	1,697,270	865,483	2,562,754
当期変動額							
剰余金の配当						△100,202	△100,202
固定資産圧縮積立金の取崩					△51,034	51,034	—
当期純利益						889,486	889,486
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△51,034	840,319	789,284
当期末残高	3,700,011	925,002	1,317,364	2,242,367	1,646,236	1,705,802	3,352,038

	株主資本		評価・換算 差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
当期首残高	△444,076	8,061,056	1,536,889	9,597,945
当期変動額				
剰余金の配当		△100,202		△100,202
固定資産圧縮積立金の取崩		—		—
当期純利益		889,486		889,486
自己株式の取得	△150,124	△150,124		△150,124
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			720,388	720,388
当期変動額合計	△150,124	639,159	720,388	1,359,547
当期末残高	△594,201	8,700,215	2,257,277	10,957,493

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
				固定資産 圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,700,011	925,002	1,317,364	2,242,367	1,646,236	1,705,802	3,352,038
当期変動額							
剰余金の配当						△100,187	△100,187
固定資産圧縮積立金の取崩					△70,476	70,476	—
当期純利益						989,527	989,527
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△70,476	959,815	889,339
当期末残高	3,700,011	925,002	1,317,364	2,242,367	1,575,759	2,665,618	4,241,378

	株主資本		評価・換算 差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
当期首残高	△594,201	8,700,215	2,257,277	10,957,493
当期変動額				
剰余金の配当		△100,187		△100,187
固定資産圧縮積立金の取崩		—		—
当期純利益		989,527		989,527
自己株式の取得	△2,298	△2,298		△2,298
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			1,286,606	1,286,606
当期変動額合計	△2,298	887,040	1,286,606	2,173,646
当期末残高	△596,500	9,587,256	3,543,883	13,131,140

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,246,162	1,465,364
減価償却費	773,282	785,406
長期前払費用償却額	69,360	66,837
リース解約損	—	14,762
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△182,930	△18,686
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,950	94,650
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	12,825	4,275
株主優待引当金の増減額(△は減少)	—	19,510
株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,812	17,083
貸倒引当金の増減額(△は減少)	235	△311
受取利息及び受取配当金	△94,904	△166,149
生命保険配当金	△6,278	△2,349
支払利息	87,951	82,772
信託手数料	55,790	55,993
支払手数料	2,749	2,749
受取保険金	—	△6,850
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△50
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△49
売上債権の増減額(△は増加)	△108,026	65,736
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,940	△16,553
その他の流動資産の増減額(△は増加)	1,670	△26,470
長期前払費用の増減額(△は増加)	12,280	12,182
仕入債務の増減額(△は減少)	956	16,841
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△107,606	97,384
その他	△11,515	△6,590
小計	1,790,707	2,557,488
利息及び配当金の受取額	94,904	166,149
生命保険配当金の受取額	6,278	2,349
利息の支払額	△88,285	△82,530
信託手数料の支払額	△6,400	△6,400
法人税等の支払額	△221,226	△195,622
支払手数料の支出額	△2,757	△2,749
リース解約損の支払額	—	△2,499
保険金の受取額	—	6,850
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,573,220	2,443,034

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,800,000	△4,800,000
有価証券の償還による収入	2,000,000	5,300,000
投資有価証券の取得による支出	△504	△88
投資有価証券の売却による収入	—	113
有形固定資産の取得による支出	△55,619	△146,309
有形固定資産の売却による収入	—	50
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	800	699
保険積立金の積立による支出	△160,335	—
保険積立金の払戻による収入	137,656	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,879,003	354,464
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△90,000	△80,000
長期借入金の返済による支出	△240,000	△240,000
自己株式の取得による支出	△150,124	△2,298
配当金の支払額	△99,324	△99,409
リース債務の返済による支出	△216,966	△224,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△796,416	△646,655
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,102,199	2,150,843
現金及び現金同等物の期首残高	5,512,896	4,410,697
現金及び現金同等物の期末残高	4,410,697	6,561,541

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社の事業は、レストラン・宴会事業及びこれらに関連した業務を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は、関連会社および開示対象特別目的会社を有しておりません。

(1株当たり情報)

前事業年度		当事業年度	
1株当たり純資産額	3,320.86円	1株当たり純資産額	3,980.33円
1株当たり当期純利益	268.30円	1株当たり当期純利益	299.93円

(注)1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度	当事業年度
当期純利益(千円)	889,486	989,527
普通株式に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	889,486	989,527
期中平均株式数(株)	3,315,242	3,299,222

3 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産の算定上、期末発行済株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前事業年度および当事業年度において40,000株)。

また、当該自己株式を1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前事業年度においては24,615株、当事業年度においては40,000株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。